

いま大阪に必要なのは雇用とくらしを支える政策! 生活、仕事、なんとかしたい。



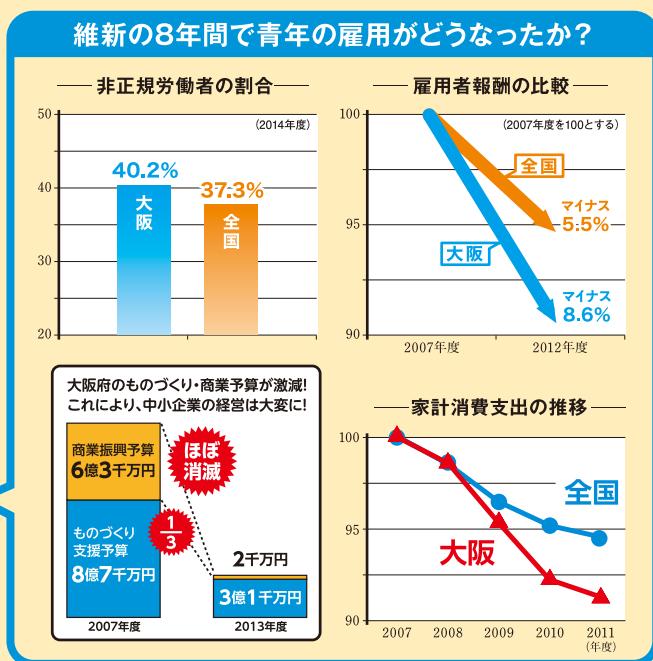
給料があがらへん、
大阪の景気を良くしてや

維新政治は、最低賃金制度の廃止や「残業代ゼロ」「解雇自由」のブラック企業特区を提案。維新政治の8年間で、非正規労働者の割合も雇用者報酬も全国と比べて大阪は大変!

いま、大阪に必要なのは中小企業を支援し、賃上げや安定した雇用の拡大で消費を増やすこと! 大阪府・大阪市のもっている権限、財源を使って実現して!

安定した雇用は実現できる!!

- 地元企業を応援する公契約条例や地域創生型リフォーム条例で、雇用を増やす
- 安定した正規雇用を増やすため、非正規雇用から正規雇用に転換した企業を大阪府・大阪市で支援する
- もちろん「ブラックバイト・ブラック企業」は許さない規制条例の制定も必要!



民主主義こわさんといで!
市民の声をきいて、話し合いができるまっとうな大阪を

維新政治は、「選挙に勝てば何でもできる」とくらしの切り捨てと民主主義を壊してきた、これまでにない危険なもの。憲法違反の思想調査も裁判で「違法」と断罪。

私たちの未来に「独裁」はありません! 維新政治を終わらせ、話し合いができるまっとうな大阪に変え、若者の願いを実現しよう!

橋下・維新の民主主義ないがしろ癡言

- 「日本の政治に必要なのは独裁」(知事時代)
- 「市政改革プラン案」に寄せられたパブリックコメント2万8399件の意見に、「読んでおりません」(大阪市長)
- 住吉市民病院の存続を求める7万人分の署名を無視して民間病院を誘致
- 「魅力のない学校。生徒にとって自身の成長につながらない」(府立西淀川高校の募集停止への知事会見)



くらしサポートって
なんぞやのん?

橋下市長は「大阪市民はぜいたく」と話し、維新政治は、大阪市民のくらしサポートを削ってきた。今度の選挙で、維新政治を退場させて、若者のくらしを充実する大阪に!

地方自治体でできる サポートはたくさんあります。

- 自治体発注の事業に「最賃より高い時給」を義務づける条例制定 (川崎など全国11自治体)
- 大学生に給付制奨学金を支給 (長野県、富山県)
- 県知事が先頭にたって働き方のチェックパンフ「『若者の使い捨て』撲滅かながわ宣言」を作成 (神奈川県)

維新の8年間で大阪のくらしはどうなった?

くらし
大阪市の新婚家賃補助の制度を廃止! 府営住宅戸数の削減! 国保料の滞納世帯への差し押さえが全国4位に急増!

子育て・教育
学校警備員補助を廃止! 高校廃校! 1年期限の講師などの急増、非常勤講師の給与削減。

安全・安心
土砂災害対策予算を削減! 千里救命救急センターの補助金削減! 小中学校の耐震化は全国最下位!



文化・スポーツ施設を
増やしてや

維新が「二重行政」の名で
つぶどうしている施設。
たくさん利用され、
役に立っている施設ばかり

大阪府	障がい者交流促進センター	福祉	障がい者スポーツセンター	大阪市
府立急性期・総合医療センター		医療	住吉市民病院	
府立中央図書館		文化	市立中央図書館	
府立体育会館		スポーツ	市立中央体育館	
府立大学		大学	市立大学	

維新政治8年間で大阪の文化どうなった?

- 世界無形文化遺産の文楽の補助金をゼロに
- 鳥越信さんなどの貴重な文献・資料の集まる国際児童文学館廃止
- ワッハ上方の縮小
- センチュリー交響楽団への補助金カット
- 大阪市音楽団廃止